

第79号 令和5年5月

発 行 社会福祉法人

北海道厚真福祉会

責任者 理事長 近藤 泰行

〒059−1623

勇払郡厚真町新町116-3

TEL (0145) 27-3111

FAX (0145) 27-3760



面会方法の変更について(お知らせ)

新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行となったことに伴い、利用者様との面会方法をこれまでの「ガラス越し面会」から「対面面会」に変更することにしたのでお知らせいたします。事前予約制となりますので、各事業所にご連絡の上、面会をお願いいたします。

記

- 1. 実施時期 令和5年5月15日から
- 2. 連 絡 先厚真リハビリセンター0145-27-3113豊 厚 園0145-27-3246

令和5年度 ::

など、国民生活や経済活動に甚大な影響を 感染流行が急拡大し医療現場がひつ迫する 道では、過去最多を更新する「第8波」の 昨年度もコロナ禍が猛威を振るい、

果、無事収束することができました。 をおかけしましたが、苫小牧保健所をは 家族及び関係者の皆様には多大なるご心配 きましたが、昨年11月に厚真リハビリセン 目)」の接種など感染対策の強化に努めて る「オミクロン株対応ワクチン(第5回 じめ関係機関のご指導・ご支援の下、 てクラスターが発生してしまいました。ご ターで、また今年2月に豊厚園で、連続し 一丸となって感染拡大防止に取り組んだ結 当法人においても、利用者・職員に対す 職員

用者様の安全・安心の確保に最善を尽くし 感染対策を愚直に徹底継続するとともに、 もなく、当法人としては、引き続き基本的 同じ「5類」に移行する方針を決定しまし の感染力や重症化リスクが軽減するわけで たが、これによって、新型コロナウイルス けを、5月8日に季節性インフルエンザと て参ります。 一層の緊張感をもって再発防止に努め、利 政府は、新型コロナの感染法上の位置づ

増となったことにより、昨年度に続き赤字 の高騰や職員体制の確保などで多額の支出て、エネルギー価格をはじめとする諸物価 収入が予定を大きく下回ったことに加え ことやクラスターの連続発生などにより、 録のみに留まり入所まで結び付かなかった 厳しい状況が続くと思われますが、新施設 れており、法人を取り巻く経営環境は益々 気料金や様々な調達物資の値上げも予想さ ロナ禍の収束は未だ見通せず、今後も電 決算となることが見込まれております。 目標とした利用者数・利用率を達成できず また、昨年度は、入所申込者の多くが登

> 改善に取り組んで参ります。 ビリセンター及び豊厚園の定員満床と両デ の効率的経営に努めるとともに、厚真リハ も「赤字からの脱却」を果たすべく、一層 標に収入増に努め、職員一丸となって収支 オープン3期目となる本年度は、 イサービスセンターの利用率向上を重点目 何として

の適応支援、高齢者と児童の交流支援など りに配慮しながら、学習支援や集団生活へ サービス」に取り組むこととしており、お みなどに利用できる「共生型放課後等デイ 達に特性のあるお子さんが、放課後や夏休南デイでは、本年度から新たに、障害や発 理者」に指定されることになりました。厚 き続き「厚南デイサービスセンター指定管さて、当法人は、本年度から5年間、引 子さんの自主性を尊重した自由な環境づく しっかりと取り組んで参ります

重 点

1

年間利用者目標

事業所名		定員	延べ利用 者目標	平均利用 者目標
厚真リハビリ センター	生活介護	50名	13,181名	49名
	施設入所	50名	17,885名	49名
	短期入所	2名	365名	1名
豊厚園	特 養	80名	28,105名	77名
	短期入所	7名	1,095名	3名
あつまデイサービスセンター		18名	2,996名	12名
厚南デイサービスセンター		18名	4,092名	15名
あつま居宅介護支援事業所		_	480名	月40名

2

(1)社会規範を遵守した効率的かつ効果的 な法人・施設運営の推進

(2職員各自の役割と責任に基づいた施設 (3)地域における公益的な取組の実施 福祉サービスの推進

④将来の施設運営を担う人材育成のため ①新規採用職員研修、 の研修(キャリアパス)等の実施 部研修等の実施 職場内研修、 外

(5)職員待遇の改善

②介護・支援体制の充実強化

⑥予算の適正な執行及び経営の安定化 ①介護報酬、障害福祉サービス等報酬 に基づいた予算の編成、執行

②新施設建設資金借入金の返済計画を 踏まえた予算の編成、執行

各種経費の節減徹底による経営の早③定員充足率向上の取り組み強化及び 期安定化

(7新型コロナウイルス感染症対策の強 化·徹底継続

(8)新型コロナウイルス感染症発生時に備 えた感染防護具等の備蓄

ける「介護職員等派遣事業」の登録継9新型コロナウイルス感染症発生時にお

3 事業運営課

(1)個別支援計画・介護サービス計画の作 ①サービスの効率的・効果的な実施方 成やサービスの提供に関する指導

②機能訓練計画、栄養ケア計画の指導 策の検討・改善の指導

③各種記録の整備、活用方策の検討 改善の指導

(3)各種委員会の運営に関する指導 (2)新型コロナウイルス感染症対策に基づ いた外出支援・通院などの調整

> (4)地域の諸団体(他法人、 ティア等)との連携 团 体、 ボラン

(5)施設の開放や体験学習等による社会福 祉事業の啓蒙活動

4

(1)事故防止委員会

 事故(骨折、 防止対策の実施 転倒、 転落、 誤薬等)

②看護職員と介護職員の連携による医 療的ケアの実施

(2)感染症対策委員会

①新型コロナウイルス、インフルエン 防、蔓延防止対策の徹底 ノロウイルス等に関する感染予

②新型コロナウイルスワクチン・イン ③新型コロナウイルス感染者発生シ フルエンザワクチン予防接種の支援

(3)防災対策委員会 ミュレーション訓練の実施

①消火・通報・避難、 練等の実施 その他必要な訓

②救急救命に関する講習の実施

4)苦情解決委員会

①利用者、家族等からの苦情・相談へ の適切な対応

⑸権利擁護・虐待防止委員会

①権利擁護及び虐待防止対策の実施

②職員の意識に関する調査、 する指導の実施 職員に対

6給食運営委員会

②嗜好調査等に基づいた食事の提供 ①行事食や季節感に富んだ食事の提供

(7)特別委員会

①コロナ禍における法人行事(福祉会 祭り等)の企画、実施

8)広報委員会 ②地域における公益的な取組の実施

①厚真福祉会だよりの発行

②ホームページの管理、運営

9衛生委員会 ②職場環境の改善 ①職員の安全、健康確保の取組み実施



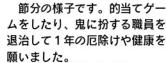














2月3日は節分でしたね。 昼食に恵方巻きを食べ、午 後からは鬼退治のレクレー ションを楽しみました。 鬼が近づくと怖がる利用者 さんがいたり、容赦なくボ ールをぶつける利用者さん がいたりと、季節の行事を 楽しんでいました。







厚南デイサービスセンターに共生型放課後等デイサービス 「みんぐる」を開設しました!

1. 主旨

放課後等デイサービスは、満6歳から18歳までの障がいや発達に特性のあるお子さんが、放課後や夏休みな どの長期休暇に利用できる福祉サービスです。

- (1) 開設年月日 令和5年4月1日
- (2) 開設場所 厚真町字上厚真42番地1 厚南デイサービスセンター内
- (3) 電話番号 0145-26-8111

2. サービス内容

- (1) 高齢者の方々と一緒に過ごします。時には一緒にドライブに出かけたり、ゲーム、レクリエーション等の 交流を支援します。大家族の雰囲気を感じながら過ごすことができるので社会性の向上につながります。 コミュニケーション能力や協調性が身につき、人間関係を構築するための経験を積むことができます。
- (2) 日常生活における基本動作、ルールやマナーを身につける支援をします。これにより、将来的に自立して 生きていくための基礎を築くことができます。
- (3) 児童が宿題や学習に取り組むための環境を提供します。児童の学習成績や自信の向上につながります。
- (4) 児童が自由にのびのびと過ごしていただくよう自主性を尊重した環境づくりに配慮します。児童の興味や 才能を発掘し自己実現の機会を提供します。

職 研

ました。 生産性向上推進研修会に参加し 3月22日似介護現場における

します。 スの質を高めること」を目的と の価値をたかめること」「サービ 全、正確、効率的に行い「介護 上とは、 「ムラ」を無くし業務をより安 介護現場においての生産性向 、業務の「ムリ」「ムダ」

い職場にしていきたいと思いま 今回の研修を生かし、更に良



職

・厚真リハビリセンター 介護福祉士 若干名

勤務時間については、相談に 応じます。

履歴書(写真付) たは郵送下さい。 をご持参ま

※詳細については、ご連絡下さい。 電話 0145-27-3111

担当

今年の主な行事

4 月 辞令交付式 総合避難訓練

5 月 理事会・監事監査・公認 会計士監査

6月 定時評議員会・理事会

田舎まつり参加

7 月 監事監査

8月 法人認可記念日

理事会 避難訓練

納涼の会 厚真福祉会祭り

10 月 9月 監事監査・公認会計士監査 夜間招集訓練

焼き芋の会

大塚

成幸

様

12 月 11 月 理事会・評議員会

クリスマス会

もちつき

記

1 月 初詣・新年ゲーム大会

3月 理事会 ランタンまつり・節分会

手を洗おう

された自然が芽吹き始める季節

北海道の春は、

寒さから解放

2 月

監事監査

です。まだ少し肌寒さを感じる

※都合により変更 する場合があり ひなまつり会

を感じてみて下さい。

ます。北海道の短い春の美しさ

しが温かく、心地よい風が吹き こともありますが、昼間は陽ざ









はじめよう、つづけよう。 「新北海道スタイル」